

身近な下水道の情報誌

あお

みずうみ

碧い湖

令和6年秋号

No.65



P.2 … げすいとぴっくす

今年も咲きました

P.3 …………… 市町だより

図書館が素敵な町からです

P.4～P.5 ……… 特 集

セルフサービスで販売してます

P.6 … サステナビリティ

上手な水の使い方



～湖西浄化センター バラ園～ 進化するバラ園！



今春も滋賀県の湖西浄化センターのバラ園が2024年5月17日～5月28日の期間公開されました。げっすい～が行った日は平日でしたがたくさんの方が来られていました。

来場者の方にバラ園の感想などを聞いてみました。

げっすい～は琵琶湖流域下水道のイメージキャラクターです！

「毎年来ている。感動しました」



「今年は一番よかった」

「何年か来ているが変化を感じる」



「去年より良くなっている」

うーん、進化するバラ園か…興味深いなよし、この日、バラの管理をしていた大津市シルバー人材センターの矢吹さんにその辺りについて聞いてみよう！



矢吹さんが教えてくれました



棚の栽培エリアを少しずつ拡張しているんだ

目新しい見せ方も取り入れているよ



園路も手作りで舗装し、現在は車いすで園内を巡れるようになったよ

作業中の矢吹さん

毎年、バラ園の変化や進化が楽しむことができるのも、公開期間だけでなく、日々バラ園や来場者を思って世話を下さっている方がおられるからだとなりました。

秋にも公開されます！

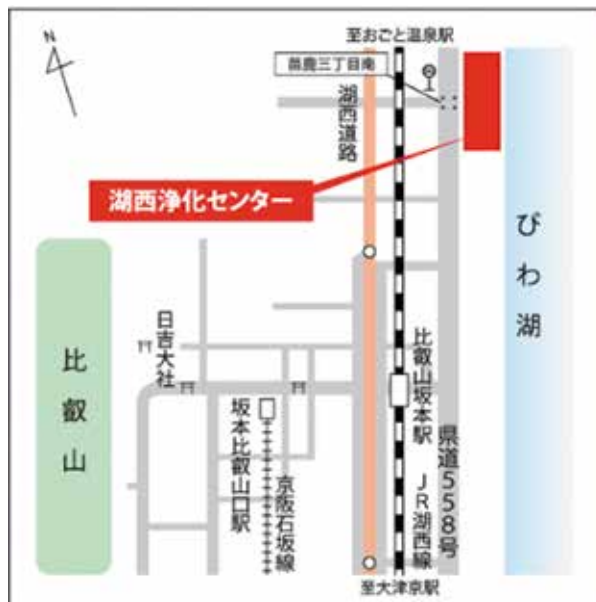
この秋にもバラ園が公開されます。

秋のバラ園一般公開の詳細は本誌p7のお知らせをご覧ください。

春とは違ったバラ園の様子も楽しんで下さいね。



秋もお待ちしてまーす



市町 だより 甲良町

せせらぎ遊園のまち 甲良町

わがまち甲良町

甲良町は、日本最大の湖である琵琶湖の東部、湖東平野にあり、滋賀県の中央部を占める犬上郡のほぼ中央に位置し、鈴鹿山脈から琵琶湖に向かって開けた穀倉地域です。

まちの東側は多賀町、北側は彦根市、西側は豊郷町、南側は愛知郡愛荘町に隣接した東西5.32km、南北5.15km、面積16.62km²の平地農村です。

東部は標高130m、西部は115mとゆるやかな傾斜をもつ平坦な地域です。また、犬上川左岸扇状地に古くから開け、数多くの文化財を有する米作地帯であり、東部に名神高速道路、国道307号、西部には東海道新幹線、近江鉄道が通っています。



せせらぎの里 こうら

「道の駅 せせらぎの里こうら」は国道307号線沿いにある道の駅です。甲良町のきれいな水と四季折々の花や草木を楽しめる水路付き遊歩道、89台の車が止められる駐車場など、自然豊かでゆったりと楽しめるところです。

甲良町立図書館

旧甲良東小学校を移転し再活用した別名「学び舎」と呼ばれる、総ヒノキ造りの図書館。

文化遺産的価値も非常に高い建造物（町指定文化財）。

おはなし会、映画会、工作会、人形劇、音楽会などの催し物もおこなっています。



西明寺

湖東三山、西国四十九薬師霊場の第三十二番札所でもあります。

西明寺は、金剛輪寺、百済寺とともに湖東三山のひとつに数えられ、平安時代初期の承和元年（834年）に三修上人が任明天皇の勅願により開創された天台宗寺院です。

本堂と三重塔は国宝に指定されています。二天門は重要文化財に指定されています。

甲良町の下水道

甲良町の公共下水道は分流式下水道を採用しており、甲良第一処理分区～甲良第七処理分区の7つの処理分区からなり、それぞれ滋賀県流域下水道へ流入しています。

本町の管きょ延長等は、令和4年度末で約86.86km、マンホールポンプ6箇所、整備済面積は402.8haであり、水洗化率82.3%となっています。

今後も、未接続世帯の水洗化を図っていき、甲良町の特色でもある水のきれいな町づくりに努めていきます。

「高島下水道リサイクル肥料販売中！」

- ◆家庭などから出た汚れた水をきれいにする浄化センターでは、水をきれいにする過程で下水汚泥が発生します。
- ◆この毎日発生する下水汚泥を有効に利用して肥料を製造する「コンポスト化施設」を高島浄化センター内に建設しました。
- ◆そして、2024年6月1日からコンポスト化施設の販売所で肥料の販売が開始されました。

高島浄化センターコンポスト化施設



肥料のタイプ



粉体



ペレット

肥料の成分

(現物含有量)

	窒素	リン酸	カリ	C/N比
肥料成分	1.6%	4.0%	0.5%未満	9

肥料の使用量の参考にしてください。

肥料販売情報

販売時間：13：00～16：30（土日祝も販売）

販売場所：高島浄化センター内肥料販売所

販売価格：20円／10kg

販売方法：計量売り（袋は各自でご用意ください）
備考：肥料は粉状とペレット状を用意しています。すべてセルフサービス制です。備え付けのはかりで計量して料金を料金箱に入れてください。

販売者：（株）S&Kたかしま

電話番号 0740-25-2032

受付時間 9：00～17：00

下水汚泥とは

- ・下水の汚れ（有機物）を食べて増えた微生物等が底に沈んだ泥のことです。
- ・汚泥には、生物の生育に欠かせない窒素やリンが多く含まれています。



粉状の粉体と、粉を固めたペレットの2タイプが販売されています。
※両方を購入することも出来ます。

販売開始前に肥料の愛称を募集しました。審査の結果、「おうみっ肥」と命名されました。



肥料の購入方法の紹介

- 滋賀県の浄化センターのうち肥料を販売しているのは高島浄化センターだけ！
- 販売時間は13：00～16：30（土日祝も販売）
※午前中は販売していません
- 肥料を詰める袋の用意は忘れずに！
- お支払いの時、お釣りがないので小銭のご用意を！
20円／10kgです。

肥料を買いに行くのに、知っておいた方がいいポイントを教えるね。



販売所到着！



肥料販売所

③計量した肥料の量を備え付けの用紙に記録します。



④計量した肥料の金額を備え付けの料金箱に入れます。

②詰めた肥料を量りに乗せて計量します。



これで購入完了！

セルフサービスです。
①買いたい量だけ自分で袋に詰めます。



【道具を使おう】

備え付けの金属の支柱を袋に入れてその上に肥料を受ける容器をセットするとスムーズに肥料を入れることができます。

下水から肥料を作ること・・・

肥料に必要な窒素やリンですが、日本では現在ほとんどを輸入に頼っています。そのため安定的な価格や供給が課題となっています。

下水汚泥に含まれる窒素やリンは地域の下水道を通して集められた資源であり、これを再び肥料として地域で使うことで資源の循環が形作られていきます。循環型社会、持続可能な社会に向けてより多くの人に肥料を使ってもらえればと思います。



サステナビリティ ～持続可能な社会の構築へ～

◆はじめに

- ◆下水を処理して琵琶湖等へ放流する働きを担っている下水道
- ◆また、下水道により集められた物質等から資源やエネルギーを効率的に活用するといった新しい働きにも取り組んでいます。
- ◆本コーナーでは、持続可能な仕組みにより地域の課題を解決し、私たちの生活をデザインしていくことを皆さんと一緒に考えていければと思います。



～第三回 「水資源の確保」～



私たちの暮らしに不可欠な「水」

水の循環により大気中に蒸発した水蒸気が雲になり、雲から雨が降り注がれます。その雨が川、湖などに流れて、そして浄水場できれいにされた水が水道で私たちのところまで届けられています。

温暖化による気候変動



気候変動により雨が多く降って災害になったり、雨が降らずに渇水になったり、極端な降雨の状況がみられるようになっていきます。

昨年（2023年）は秋から雨が少なく、琵琶湖でも水位が下がり大変でした。

江戸時代の町人



下流の京都や大阪、兵庫も心配じゃ

No.64^{*1}と続いての登場



「そうだ、下水道があるじゃないか」

下水道で集められた生活排水を浄化センターできれいにした処理水。この処理水をうまく利用することで水道水の使用量を少なくすることができます

◆水道水のような品質を必要としないところで活用されています。

◆窒素など栄養分を含んでいる処理水の特徴を活かした利用もされています。

花木の水やり	トイレへの利用	雪を溶かす	せせらぎ水路	農業への利用	魚の養殖
植栽や花壇の水やり	トイレの洗浄水に利用	道路の雪を溶かす融雪水に利用	水路に処理水を流し、親水性を向上	水田や畑で作物の栽培に利用	アユのえさの藻類を処理水で育てる

持続可能な社会へ！



滋賀県の浄化センターの処理水もいろいろな活用がされています。

- ◆植栽への水やり（本誌p2で紹介しました湖西浄化センターのバラ園でも利用されています）
- ◆浄化センターの道路の融雪水として利用
- ◆工事や浄化槽の洗浄に利用

【江戸の町人の水の使い方^{*2}】

- ◆必要な水は井戸に汲みに行くので、自然と必要な水だけを使うようになっていたんじゃ
- ◆使った水も、米のとぎ汁はふき掃除に、その残りは植木に撒く。下水として流すのは朝、顔を洗い口をゆすいだもの程度で、水を大切に使っていたんじゃ



^{*1} 碧い湖No.64 「サステナビリティ～持続可能な燃料の確保～」(滋賀県)

^{*2} 水の文化18号「排水は廃水か」(ミツカン水の文化センター)

① バラ園一般公開&施設見学会2024秋 (湖西浄化センター)

【開催期間】 令和6年10月23日(水)から11月3日(日)まで
9時～16時30分まで(入場は16時まで)
無料駐車場(約40台)もあります。
・湖西浄化センターのバラ園一般公開【入場無料】を行います。場内には約90種700株のバラが咲きます。
・また、この公開期間中の土曜日・日曜日に、【施設見学会】を開催しますので、下水処理場で水がきれいになる過程や汚泥が炭化物(燃料化)になる施設を見学できます。

【午前および午後に各1回開催、所要時間は40分程度】

※事前予約不要

★施設見学会参加者には、滋賀県流域下水道マンホールカードを特別にプレゼントします。

詳細は、県ホームページやチラシを通して皆様にお知らせします。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ryuikigesui/nanburyuiki/>



バラ園の様子



見学会の様子

お問い合わせ先

湖西浄化センター
〒520-0102 大津市田鹿三丁目1番1号
TEL: 077-579-4611

② 北の近江振興プロジェクトのご紹介

【北の近江振興プロジェクトとは(北の近江振興事務所)】

- ・県北部地域(長浜市、高島市、米原市)の豊かな自然や歴史文化遺産等の魅力を生かしたさらなる振興策として、北部地域に住む人、つながる人を増やすことを目標に県や市、市民の方々と一緒になって様々なプロジェクトを進めています。
- ・詳しくはお問い合わせ先のQRコードからご覧ください。

【下水道分野での取り組み(下水道課)】

- ・本誌のp4～5でご紹介しました下水道リサイクル肥料をきっかけに県北部地域に興味を持ってもらえるよう普及啓発を行っています(下の写真はこれまでの主な普及啓発の様子)。
- ・肥料による下水汚泥の資源循環の構築、資源循環が定着した魅力ある地域の姿を広くPRしていきます。
- ・今後も様々な普及啓発を行っていきます。肥料を通して皆さんと一緒に魅力ある地域づくりに取り組んでいければと思います。



びわっ子FESTAへの出展
(えきまちテラス長浜)



花壇への肥料の使用とPR看板
(滋賀県立びわ湖こどもの国)

お問い合わせ先

滋賀県総合企画部新駅問題対策・特定プロジェクト推進室
(北の近江振興事務所)
〒526-0033 滋賀県長浜市平方町1152-2
(滋賀県湖北合同庁舎3階)
TEL: 0749-53-2801



プラザ ミニ コーナー

下水道の普及啓発や水環境の保全に取り組んでいます！



マンホールカード配布1万5千人達成
(淡海環境プラザ)



下水道リサイクル肥料を使った栽培
(大津市立雄琴小学校)



ブース出展での啓発
(おおつ花フェスタ)



小学生への環境学習支援
(淡海環境プラザ)

公益財団法人 淡海環境保全財団は、下水道の普及啓発や水環境の保全に色々な形で取り組んでいます。

2024年には、本広報誌(碧い湖)の編集の他、左の名写真のイベントや啓発などに取り組みました。これからは皆さんとイベントや啓発などを通して下水道や水環境保全について考えていき、共に取り組んでいければと考えています。

お問い合わせ

公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ担当 TEL: 077-569-5306

【プラザホームページ】

<https://www.ohmi.or.jp/plaza/>



↑プラザホームページへ



下の表の7つの黄色のマスの文字を並べ替えると、今回の記事で使われていることばになります。さて何でしょうか？

1	2	3			4	5	6
7				8			
		9	10		11		
12	13		14	15			
	16	17		18	19		20
21		22	23		24	25	
26	27		28			29	
30					31		

● ヨコのカギ

- 1トンカツほどメジャーなカツではありません。デミグラスソースが合うようです。
- 4植物の一部分を切り取って植えて増やします。
- 7犬のことをこう呼びます。
- 8この観察は夏休みの宿題の定番。
- 9〇〇を向いて歩こう！
- 11先のこと、将来のこと。君の〇〇〇は明るい。
- 12生魚が苦手だと言われていた外国の方も最近よく食べます。
- 14ここの水は夏冷たくて、冬暖かいです。
- 16甘い液。
- 18馬より小さいですが荷物を運んだりします。
- 22南北約4,200Km、東西約90～375Kmの細長い国。
- 24サンマとの相性が抜群の柑橘類。徳島県の代表的な特産物。
- 26筋肉をつけるだけでなく、最近では爪や歯のお手入れができることもあります。
- 28〇〇工作、学校の授業にあります。
- 29これを張りすぎると自分も周りも疲れます。
- 30朝の早い時刻にセットするのは憂鬱。
- 31したたり落ちる液体の粒。この名前のキャラクターもいます。

● タテのカギ

- 琵琶湖固有種の大型魚。
- 2時間の単位。
- 3川の最下流。
- 4ヘルシーで、高タンパクなお肉。
- 5タヌキの置物がたくさん売っています。
- 6「自分こそは！」といった態度や気持ち。力を抜いた方がいいかも。
- 10平べったい魚で韓国では干物にして食べています。かけ声のような名前。
- 13紫外線を浴びると肌にできるそうです。
- 15子どもはこれで遊ぶのが好きです。洗濯が大変。
- 17ガーデニングや家庭菜園などで用いられます。この質が植物に影響します。
- 19これに貸切で乗って遠足に行きました。
- 20漢字では「無花果」。大人になって美味しさがわかるようになりました。
- 21世界の約6割の人がこの地域に住んでいます。
- 23音楽でも、ダンスでも〇〇〇感を養うのが大事。
- 25豆腐の原材料。
- 27地方公共団体の単位。日本では少なくなってきました。

★抽選で図書カードが当たる！★

◆応募方法

官製はがきに、「答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、本誌の入手場所、本誌に対する評価点（100点満点中）、ご意見・ご感想」を記入し、

〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ担当

までお送りください。正解者の中から抽選で10名様に図書カード（500円分）を差し上げます。締め切りは2025年1月31日（消印有効）です。正解は次号（NO.66）にて発表します。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。なお、前号（NO.64）の正解は「ジョウカセンター」でした。また前号の評価点は、平均点94点でした。

読者のこえ（第64号）

県民の為、日夜働いてくださっている方々に心から感謝致します。50代の頃、湖西浄化センターのバラ園を見学に行き、バラの美しさを堪能したことを覚えておりますが、施設見学はしておらず、今回手にした冊子で詳しく学べました。下水道の発達のお陰で毎日快適に生活させていただき感謝です。（栗東市 74歳）

→湖西浄化センターには下水処理に加え、第64号でも取り上げました下水污泥から燃料を製造する取り組みなども行われています。機会がありましたら施設の方も見学してみてください。

いつも拝読しています。今号の特集から湖西浄化センターの見学を予定しています。滋賀県に移り住んで20年となりますが、見学は初めてで楽しみです。污泥肥料がどこかで入手できれば・・・（大津市 71歳）

→いつもご覧いただきありがとうございます。第65号の特集では、高島浄化センターでの下水道リサイクル肥料の販売や購入方法などを紹介していますので、参考にいただければ幸いです。

子供が小さいころ 大津市歴史博物館へ家族で行った時に初めてこの貴冊子を読ませていただきました。今回は母の受診の付き添い時に夕々に手に取りました。ポスターコンクールで各賞に選ばれた作品を見てみると、どの作品もとても素晴らしいのですが、特に表紙の滋賀県知事賞の3人の作品は、絵に関して知識のない私でもすごく素敵！と思いました。描かれている「人の優しい手」は琵琶湖の生き物を守ろうという思いが本当に伝わってきました。琵琶湖のことを見つめ直す良い機会になりました。（東近江市 53歳）

→以前からご覧いただきありがとうございます。ポスターを描いた子どもたちの思いが本誌を通してお伝えすることができてうれしいです。

■ 編集後記 ■

本号の作成にあたり、たくさんの方に現地でお話を聞く機会があり、情報に加えて思いや喜びなどもお聞きすることができました。こういった取材で感じたところも本誌を通してお伝えすることができればと考えています。本号より表紙をリニューアルしてみました。思わず手に取ってしまうような広報誌に進化していければと思っています。

「碧い湖」は下水道について県民のみなさんに知っていただくため、年2回発行しています。

県内の各機関、市町役場、図書館、銀行、病院等に置いてあります。

次号（2025年3月発行予定）もぜひご覧ください。

発行所 滋賀県琵琶湖環境部下水道課
〒520-8577
大津市京町四丁目1番1号



抽選の応募、記事についてのお問い合わせ

〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ担当
TEL077-569-5306 FAX077-569-5334

